

令和 7 年 6 月 2 日

長野県知事 殿

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 7 年度	
会 社 名	川瀬建設株式会社	
住 所	〒390-1611 長野県松本市奈川 2 3 2 7	
代 表 者 名	代表取締役 川瀬 雄一	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	土木部	
担 当 者 名	奥原 次男 、 藤崎 太郎	
連 絡 先	T E L	0263-79-2111
	F A X	0263-79-2510
	電子メールアドレス	okuhara-t@kawase-kensetsu.co.jp
ホームページアドレス	https://kawase-kensetsu.co.jp	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

建設事業を通じて、ますます深刻化する地球温暖化や、今後予測される資源の枯渇に、従業員一丸となり自主的・積極的・継続的改善に取り組みます。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	R 7 年度目標値	R 6 年度実績値	R 5 年度実績値	R 4 年度実績値
総排出量の推移 (t)	500	729.0	390.1	838.7
リサイクル量の推移 (t)	500	688.9	332.5	810.1
売上高の推移 (円)	¥600,000,000.-	¥604,630,000.-	¥600,150,000.-	¥626,240,000.-

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ◇源流河川が存在する地域での施工者であることを常に意識し、周辺道路の環境美化に率先して取り組む。（年一回以上のゴミ拾いの実施等）
- ◇新材使用の設計工事については再生材使用への提案を継続して行う。（但し、理由がある場合は無理に使用することは避ける。）
- ◇年度毎の産業廃棄物の種類、排出量、搬出先を記載した産業廃棄物排出実績表をホームページに掲示し情報公開を行う。
- ◇従業員研修については、月末の現場所長会議にて産業廃棄物の処理及び抑制方法等について検討する。
- ◇弊社土場に仮置きする際は、産業廃棄物ストック場の看板前に仮置きし、不法投棄を疑われるような行いをしない。
- ◇弊社のエコアクション21の取組みを遵守し環境保全に努める。個人の身の周りの些細な取組みを意識できるように各々の役割を宣言したカードを持参する。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	R 7 年度 目標値	R 6 年度 実績値	R 5 年度 実績値	R 4 年度 実績値
再生砕石	100	25.6	66.9	87.9
再生アスファルト合材	100	100	100	100
全 体	100	90.8	75.7	89.8